

広報

# あさひまち

ASAHI-MACHI

1  
平成9年  
(1997)  
月号  
NO.482

賀  
正

上郷ダムの白鳥

白田和夫さん撮影 (大谷二)

# 満ちた魅力ある町づくり

## かける清野町政に望む



● 清野 隆 町長

昭和8年6月21日生まれ63歳。四ノ沢。町役場入役を経て平成4年12月8日に第5代朝日町長に就任。県立上山農業高校卒。趣味は囲碁と読書、スポーツと多彩。

昨年十一月五日に告示された朝日町長選挙。投票日を待たずに無投票当選が決まり、二期目の清野町政がスタートしました。

これからますます進む高齢化社会の福祉対策をはじめ、若者定住、小学校の統廃合、産業の振興など山積みされた重要課題にどう取り組むのか。

今月は新しい年を迎え、二期目にかかる清野町長に、抱負と施策を中心に松田栄子広報委員が伺いました。

● 松田 新年明けましておめでとうございます。

また、清野町政二期目のスタート重ねておめでとうございま

す。無投票当選となつたわけですが、それだけに町民のみなさんが町長さんを信頼し、期待している結果だと思います。

早速ですが、まず一期目の清野町政を終えた感想からお聞かせください。

● 町長 昨年並びに一期目につきましては、多くの町民のみなさんから温かいご支援とご支持をいただき深く感謝しております。二期目を迎えるにあたり、改めて身の引き締まる思いをしております。

一期目を振り返つてみると、長いようで短く、短いようで長い年月でありました。また、町長という職はどうあるべきか常にごろ考えさせられました。町長とは町民のニーズ（需要）に応していくために、より多くの情報を得なければならぬということです。次に、取り入れた情報を正しく分析する判断力を養い、すばやくそれらを見

## 誠実・公正・明瞭を基本に 五本の柱で町づくり

取り入れる行動力が必要です。

それにはまず、健康な体があつて初めてなし得るもので。すなわち自らの健康管理が大切であると分かりました。

● 松田 それでは、二期目の清野町政にかかる抱負をお聞かせください。

● 町長 基本的には一期目同様、町民のみなさんと本音で語り合い、誠実、公正、明瞭を基

本に明るい朝日町をめざして全力を尽くす覚悟です。

これまでどちらかといえば、緊急を要する事業（道路や施設整備など）から行つてきましたが、これからは高齢の方たちが安心して暮らしていくける①福祉と健康の町づくり。「一つ目は、若者定住を促進するための住宅団地の造成と、若者たちが積極的に町づくりに参加していただけるような②定住対策と環境の整備です。三つ目は、中山間地域の地の利を活かした農産物の加工と、道路交通網を整備し商業の振興。四つ目は、小学校の統廃合や生涯学習センター（仮称）の建設などの④教育の振興



2期目に燃える清野町長の初登庁（12月9日）

●松田 ありがとうございます。五つと文化の創造です。最後の五つ目は、これまでにも行つてきました町長在庁の日や、町民の声を町政に活かした⑤町民との対話による町づくりです。これら五つを二十一世紀へ向けた新たな町づくりの柱として、取り組んでいく考えです。

●松田 ありがとうございます。五つと文化の創造です。最後の五つ目は、これまでにも行つてきました町長在庁の日や、町民の声を町政に活かした⑤町民との対話による町づくりです。これら五つを二十一世紀へ向けた新たな町づくりの柱として、取り組んでいく考えです。

●松田 ぜひよろしくお願ひします。それでは五つの柱の内容と、それに関連した個々の課題をお聞きする前に、六十七億円の町の借入金の内容についてお聞かせください。今後予定している事業などに影響があるかどうか、町民のみなさんも非常に心配し

## ふれあい荘を拠点とした高齢者にやさしい町づくり

月現在の六十五歳以上の人口が二千七百十六人で、総人口九千九百九十人に對して、二七・二パーセントを占めています。県平均が二〇・三パーセントですので、朝日町は県を上まわる速さで高齢化が進んでいます。ま

この起債の平成七年度末残高は約六十七億円あり、まもなく七十億円になります。しかし、起債の種類も數多くあり、返済額の七〇パーセントから八〇パーセントが地方交付税として国から町に交付される過疎債や義務教育債などといった、特別有利に借りられるものを積極的に利用しています。たしかに財政は厳しい状況ですが、返済で精一杯となり何もできないという事ではありません。緊急性の高い事業から実施し、また予定

●町長 町が道路や施設などを整備するときは、自己財源だけでは非常に大変です。その時に、国の機関（大蔵省や郵政省の貸し出し機関）などからお金を借ります。これが起債といわれる町の借入金になります。

ていると思われますがいかがでしょうか。町が道路や施設などを整備するときは、自己財源だけでは非常に大変です。その時に、国の機関（大蔵省や郵政省の貸し出し機関）などからお金を借ります。これが起債といわれる町の借入金になります。

## 新春インタビュー

# 夢と希望に

## 2期目に



●松田栄子 広報委員

昭和40年2月6日生まれ31歳。栄町。現在エコミュージアム研究会員として活躍。平成2年4月1日より広報委員。趣味は蜜ろうでのろうけつ染めと演劇鑑賞。

●町長 平成三年に策定された第三次朝日町総合開発基本構想・基本計画はいかがでしょうか。町づくりを進めています。

●松田 基本構想・基本計画を十分に考慮した町づくりを進めできました。しかし、少子化現象や社会状況の変化などにより、一部見直しをする必要があることから、平成九年度に検討する予定です。ただし、本計画の柱である「エコミュージアムの町づくり」は継続して行つてきます。

た町には、寝たきり老人が六十七人、痴呆性老人が二十四人、特別養護老人ホーム入所者が五十四人、養護老人ホーム入所者が十四人という状況です。

これからますます進む高齢化社会では、身体に何らかの障害を持つ方の増加が十分に考えられます。平成七年七月に特別養護老人ホーム「ふれあい荘」を整備し、福祉施設の充実を図りました。しかし、現在も施設入所の待機者が十五人いる現状です。高齢者に対して優しい手を差し伸べる意味でも、平成九年度に「ふれあい荘」の増築（三十床）を予定しています。

また、町立病院診療棟の改築工事が行われており、平成十年度に完成する予定ですが、町民のみなさんより整形外科、眼科、耳鼻咽喉科などの診療科目を増やして欲しいとの要望がありま

した。実現に向け検討しています。他には、診療時間に合わせ

た公共バスの運行設定を考えています。

## 住宅団地の造成と

### 若者の声を活かした町づくり

● 松田

お年寄りにやさしい町づくりのために、一日も早い完成をよろしくお願いします。

は次に、若者定住対策についていかがでしょうか。

● 町長

昨年の八月に行われた「りんごの町の夏祭り」は、これまでのイベントとは違い、町民の若者たちに企画、運営まで

成功に終わり大変うれしく思いました。これからも、町はできる限りの援助をしますので、このよ

うなイベントを積極的に開催していただきたいと考えています。

また、若者たちが何を考え、何

取り組んでいきたいと思います。定住対策については、町の人口もついに一万人を割り、やはり緊急の課題だと思われます。

今年度は、和合バイパス関連での住宅団地の造成事業を行つています。さらに、宮宿にも分譲宅地の造成要望がありますので、実現に向け前向きに検討していきます。

ささらに、これまで行つてきたアップルカッブルなどの仙台市の女性との交流事業を継続して行う考えです。

の研究をしています。

具体的な事業は、大谷地区の担い手育成基盤整備事業があります。三十アール／一ヘクタールの大区画ほ場に基盤整備され、作業効率の向上と低コスト農業

が展開されるものと期待しています。同様、振興発展を図ると共に、道路交通網の整備を図り、人や物品の流れがますますスムーズになるように考えていただきます。

よく農業は後継者不足だと言われていますが、商業についても同じことが言えると思います。他には農産物の加工に入れていくたいと思います。主な物では「朝日町ワイン」がありますが、新たにブランデー蒸留施設を整備して、新商品として実現に向け前向きに検討していきます。

具体的な事業は、大谷地区の担い手育成基盤整備事業があります。三十アール／一ヘクタールの大区画ほ場に基盤整備され、作業効率の向上と低コスト農業

く農業が不可欠であると思われます。りんご販売キャンペーンなどで積極的に「日本一のりんごの里 朝日町」を売り出し、新たな販路拡大に向け努力していきます。

● 松田 工業や商業についてはいかがでしょうか。

● 町長 工業や商業はこれまで同様、振興発展を図ると共に、道路交通網の整備を図り、人や物品の流れがますますスムーズになります。

よく農業は後継者不足だと言われていますが、商業についても同じことが言えると思います。他には農産物の加工に入れていくたいと思います。主な物では「朝日町ワイン」がありますが、新たにブランデー蒸留施設を整備して、新商品として実現に向け前向きに検討していきます。

具体的な事業は、大谷地区の担い手育成基盤整備事業があります。三十アール／一ヘクタールの大区画ほ場に基盤整備され、作業効率の向上と低コスト農業

## 農・商・工の新たな 展開をめざす

● 松田 私もいただきましたが、

三人目以降の出産祝い金制度や保育料の減額などは子供を持つ母親としては大変ありがたいことです。このような制度をこれからも続けてくださるようお願いします。

● 町長 町には、先人のみなさ

いします。初めに農業からお願

いします。初めて農業からお願

いします。初めに農業からお願



中山間地帯の新たな戦略作物として期待されるカサブランカ（佐竹亮一さん・松程）



小学校の統廃合を含めた教育環境の整備が  
早急の課題



戻り、売る側も買いやすい雰囲気、買つてももらえる運動を展開することが大切です。

●松田 町からも運動を展開しやすいようにバックアップをお願いします。

次に、町の観光拠点である朝日自然観について、今後の運営方針はどのようにお考えですか。

●松田 昨年の十二月七日、中南米音楽「ティンクナ」コンサートが朝日自然観のレストラン「スジェール」で開かれ、百五十人以上の参加者が集まりました。とても評判も良く、こういった朝日自然観の利用方法もあ

続きまして、小学校の統合や改築整備、生涯学習センター（仮称）の建築やそれに関連する工事などはいかがでしょうか。

●町長 小学校の統合は、二年生までの杉山分校と川通分校が、平成九年四月一日から本校へ統合することになりました。

現在は、六年生までの分校統合に向けて地元集落への説明会を行っていますが、第一に地元住民の意見をよく聞きながら、

このだと、みんなが口をそろえて言っていました。楽しくユニークな企画をどんどん考え、みなさんに利用していただければ口コミでうわさが広がり、朝日自然観の利用促進にもつながると思います。よろしくお願ひします。

●松田 それでは最後に、町民との対話による町づくりについてお願いします。

●町長 一期目同様、月に一度の「町長在席の日」を設けます。

各種計画づくりや事業、プロジェクトの実施については、計画立案の段階から町民のみなさんに参画していただき、声なき声のとどく、町民と一緒になった町づくりを展開していきます。

●松田 「広報あさひまち」の折り込みハガキも、話すことが

## 町づくりの総合的な拠点施設

### 生涯学習センター（仮称）は

●町長 基本的には、公設民営方式で運営していきたいと考えています。今後、自然観の経営方針を研究していただくために自然観について、今後の運営方針はどうなお考えですか。

●松田 町づくりを宣言しています。町民のみが学習する総合的な場所が欲しいということで、生涯学習センター（仮称）の建設に向け、今年度用地買収を行いました。今後は設計に入りますが、

また、朝日町は「生涯学習の町」を宣言しています。町民のみが学習する総合的な場所が欲しいということで、生涯学習センター（仮称）の建設に向け、今年度用地買収を行いました。今後は設計に入りますが、ご協力を願います。

また、朝日町は「生涯学習の町」を宣言しています。町民のみが学習する総合的な場所が欲しいということで、生涯学習センター（仮称）の建設に向け、今年度用地買収を行いました。今後は設計に入りますが、

苦手な人にとって、町づくりに対し自分の意見を伝えられる貴重な手段となっているよう、大変好評のようです。

最後になりましたが、町長さんは大変忙しく、心も体も休む暇がないと伺っております。健康には十分留意され、私たちの選んだ町長さんが、二十一世紀へはたく朝日町のために、ますます活躍されることをご期待申し上げます。本日はありがとうございました。

あいさつ

# 新年



町長

町民との対話で

“五本の柱”をさらに推進

朝日町長

清野 隆

新年あけましておめでとうございます。

町民のみなさんには、輝かしい新春を迎えたことと、心からお喜び申し上げます。

今日、国及び地方行政をとりまく情勢は極めて厳しいものがありますが、町民のみなさんの信頼と期待に応えるべく町民との対話を大切に、初心を忘れず渾身の努力を傾注する所存であります。

私は過去四年間、町民のみなさんと二人三脚で思いやりのある町づくりを目指し①福祉と健康の町づくり ②定住対策と環境の整備 ③活力ある産業の振興 ④教育の振興と文化の創造 ⑤町民との対話による町づくりの五本の柱を中心に努力して参りました。更に町民のみなさんの英知を結集し事業を推進して参ります。特に、大谷小学校の用地買収、生涯学習センター（仮称）の敷地造成、ふれあい荘の増床、生活環境の計画づくりを進めるほか、都市との交流を図り活力ある町づくりに努力していきます。これら山積みされた課題解決のため、町民のみなさんより一層のご理解とご協力をお願い申し上げますと共に、みなさんのご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。

# 謹賀

原点に返り

冷静に考える時

朝日町議会議長

長岡周眞

新年明けましておめでとうございます。

悲喜こもごもの思い出を残し、平成八年はまたたく間に過ぎ去りました。平成九年の新春を迎え、今年こそ少しでも幸多かれと念じつつ、みなさまには、希望を持って新年の第一歩を踏み出されたことと推察申し上げます。町内外の現状を見ますときに、高度成長時代の夢去りがたくの感が強く当時の悪い一面が、今、政治腐敗を招き、住専問題や予算の無駄遣い、老人福祉の公金まで食い物にする、まつたくやり切れない現状と言わざるをえません。今ここで、冷静に原点に立ち返り考える時期であると思われます。国会においても財政の立て直しのため、行政改革、地方分権を強力に推進し、平成の大改革の時と位置付けをしています。

町としても、時代の流れに沿って今後の豊かな町づくりのため、遺憾のない方向を多くの方々の英知を結集し、町民のみなさまのご指導のもと、町当局、町議会それぞれ与えられている責任をよく認識し、勇気と決断を持つて事にあたることが肝要と思われます。全議員全力をあげて町政に取り組むことを誓いし、みなさまのご健勝を心よりご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



# みんなのひろば

このひろばはみなさんのページです。  
話題や意見、作品など、ご自由にお寄せください。

■連絡先 役場総務課文書広報係へ  
☎67-2111（内線216）



相座 太郎  
一  
真理さん 裕行さん

出会いのきっかけは、友人が主催してくれた立木の河原での芋煮会。それからは、グループでスキーやテニスに行ったり、友人の結婚を祝う会やその二次会で会ったりと話をする機会ができ、お互いに引かれ合っていったそうです。ようやくダブルデートまでこぎつけ、初のデート地はなんと福島競馬場！ファンファーレの響くなか二人の愛が始まりました。

その後は仕事の関係上週末しかデートができます、毎日の電話が二人の愛を育てていきました。真理さんの仕事の帰りが遅い日が多く、電話をかけながら寝てしまうこともあったとか。電話代がかさんだはずなのに、両親の心の大きさが二人の赤い糸を結んでくれました。

お弁当を持って出かけるのが好きな二人の夢は、子供と一緒に立木の河原や公園などに出かけること。きっと微笑ましい光景がみなさんの目に飛び込んでくる日ももうすぐでしょう。いつまでもお幸せに！

保園児「は？」  
母「地震で机のした隠れるんだよね」

園児「はい」  
指導員「それでは、今から勉強したルールについて質問します。自信を持つて○か×を出してくださいね」

(交通安全実施訓練の時)



## すてきな仲間たち

### 柳香会



## 舞踊の基本は礼儀作法

「ありがとうございました」きちんとしたあいさつと、深々としたお辞儀をして稽古が終わります。踊りが上手になるのはもちろんですが、まず礼儀作法をきちんとできるようになることを目標にしています。

練習は毎週土曜日の午後から行っています。現在、約20人の生徒がおり、小さい子で3歳になったばかりという子もいます。

今年は町の文化祭や明鏡荘訪問、山形市で行われた花笠まつりに参加し、日ごろの稽古の成果を披露しました。

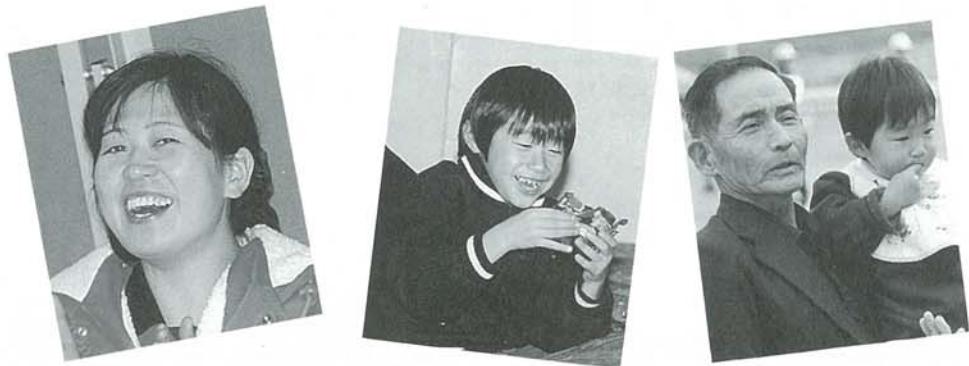
みなさん、私たちと一緒に楽しく踊ってみませんか。新規入会、男の子も大歓迎です。気軽に声をかけてください。

(代表 小野美代子 ☎67-3610)

せんせい  
わかば保育園  
あ・み・ね

# となりの小丑さん

作・ホリイ (97)



## ひとことトーク

### 趣味を活かして 老化防止

～お正月のしめ飾りつくり～

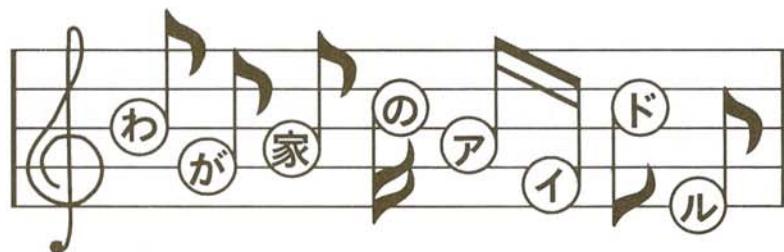


白田 要助さん  
(大谷三)

お正月が近づくと、子供も大人も大きな夢を抱いて新年を迎えます。以前はあまり見られなかつたしまで飾りが、テレビなどで紹介されるようになり、どこで家庭でも玄関に飾り、新年の抱負を願う象徴ともいえるようになりました。

身近にあるもので縁起が良いといわれる材料を野山から集め、見様見真似で挑戦し、最初は自宅と知人宅へつくってみました。そんな私が町の子供たちの参加する事業にお手伝いしたのがきっかけとなり、毎年公民館などで地元の子供たちや、いろいろな世代の方と一緒につくるようになりました。趣味を活かしたものとの交流ができ、毎回とても楽しんでいます。

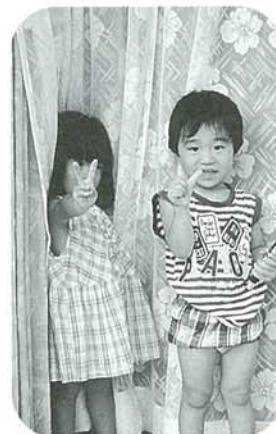
老化防止には趣味を持つこと、みなさん趣味の輪をがっかり結んで、良い年にしましょう。



管井翔太くん(3歳・小原)  
(両親は克幸さん・幸さん)



小野佳梨ちゃん(3歳・真中)  
茜ちゃん(1歳)  
(両親は重信さん・佳鶴子さん)



登板高堂くん(3歳・八ツ沼)  
(両親は高典さん・ひかるさん)



五十嵐大義くん(1歳・中沢)  
(両親は義行さん・しのぶさん)

「ぼくとじょうろで遊びましょう!」



ふたば保育園年長組の園児たち



12グループの発表会が行われた

## 保育園児が高齢者に年賀状を発送

高齢者や幼児などの交通事故を防止しようと、西村山地区交通安全対策協議会及び朝日町交通安全推進協議会は、保育園児たちに「交通安全ふれあい年賀状」を書いてもらい、高齢者の独り暮らしや夫婦百二十世帯に送ります。

十二月十七日、十八日の両日、三保育園の年長組（七十八人）が仕上げ作業を行いました。十

七日に作成したふたば保育園年長組（十三人）の園児たちは、色鉛筆やカラーペンなどを使い、交通安全をテーマにした絵やメッセージを真心込めて書いていきました。

## 学んで 笑った 婦人まつり

町連合婦人会主催による第十七回婦人まつりが十二月七日、「学んで・笑って・生き生き人生」をテーマに、約四百人のお母さんたちが町中央公民館に集まり、盛大に行われました。家事や仕事に追われながらの忙しい生活のなかで、仲間と共に学んだ婦人文化教室では、茶道や着付け、リフォームや民謡体操などの十二グループが学習の成果を発表し合いました。

また、午後からは人権擁護に関する映写と、西川町人権擁護委員の柴田てるゑさんによるお話し会が行われ、人権について理解を深めました。



今年めでたく年男を迎えた志藤勝幸さん

## 牛と一緒にがんばるぞ！ 今年は丑年 年男の志藤さん（能中）

平成九年は丑年です。能中の志藤勝幸さんが今年めでたく年男を迎えられ、また牛を飼っていることから、たくさんの福が訪れるのではと近所の話題になっています。

志藤さんは昭和二十四年一月四日生まれの四十七歳。三日後に四十八歳の誕生日を迎えます。果樹（りんご）と稻作、黒毛和牛の飼育を営んでいる専業農家です。

新年の抱負をお聞きしたところ、「農業を取り巻く情勢は大変厳しいですが、牛のようにどつしりと構えながら、消費者のニーズに対応できる農業を行いたい。また、家族や牛みんなが健康であればいいですね」と語ってくれました。

## 民族楽器が奏でる自然の口マン

### 朝日自然観で「ティンクナ」コンサート



中南米料理を囲んでの交流会では、子どもも飛び入り参加

アンデス音楽フォルクローレをベースにした「ティンクナ」のコンサートが12月7日、朝日自然観で開催されました。

このコンサートは、町民の方たちで組織した実行委員会（松田昌弘さんほか20人）が、豊かな自然の中でアンデス音楽を楽しもうと企画し、朝日自然観が共催となって行われた手づくりコンサートです。

この日会場いっぱいに詰めかけた150人の参加者は、民族楽器が奏でる素朴な音楽と、アンデスを代表する曲「コンドルは飛んでゆく」などの名曲を聞き入っていました。

またコンサート終了後には、メンバーたちと中南米料理を囲んでの交流会が行われ、演奏中に子どもが笛を持ち飛び入り参加するなど、終始なごやかで素敵な一時を過ごしていました。

# ハッスルママのバレー・ボール大会



これからもがんばりたいと語る鈴木会長

労働大臣表彰受賞

労働保険事業の運営に積極的に取り組む団体を表彰する優良保険事務組合表彰式が十二月四日、山形市のあこや会館で行われ、優良保険事務組合（朝日町商工会、鈴木清次郎会長）に労働大臣表彰が授与されました。

朝日町商工会は昭和三十六年より保険事務組合として、長年にわたり労働保険の委託事務や労働保険料を適正に申告納付し、また会員に対しての相談や指導に当たってきたことが認められたものです。



好プレーと珍プレーが続出！

第二十三回朝日町家庭婦人バレー・ボール大会が十二月八日、町民体育館で行われました。

各地区の若妻を中心とした十チーム百四十八人の選手が参加。日ごろの練習の成果が現れて好プレーと珍プレーが続出し、応援にかけつけた子供やお父さんたちから盛んな拍手が送られました。成績は次のとおりです。

- |              |
|--------------|
| 第一位 常盤ハッスルママ |
| 第二位 ハツ沼      |
| 第三位 大谷田中 和合  |

## 3歳児むし歯 ゼロのお友だち

白川 達郎くん  
(広之・松程)

堀 裕介くん  
(浩一・中沢)

多田 慎吾くん  
(清一・本町)

三浦 爽太くん  
(浩一・西町)

佐竹 達貴くん  
(直樹・ハツ沼)

佐藤 花保ちゃん  
(欣治・前田沢)

高田 利奈ちゃん  
(勝則・大町)

鈴木 凰華ちゃん  
(均・大谷一)

齊藤 安莉ちゃん  
(利彦・夏草)

川村 梨乃ちゃん  
(和之・大谷五)

多田 一央くん  
(信一・栄町)

菅井 浩太くん  
(一郎・大隅)

鈴木 尚人くん  
(和幸・元町)

渡邊 拓哉くん  
(良明・大谷二)

海野 雄大くん  
(洋一・能中)

阿部 航大くん  
(正治・西原)

## あけまして おめでとう ございます

平成九年

事務局

となりのリングさん担当

丑年

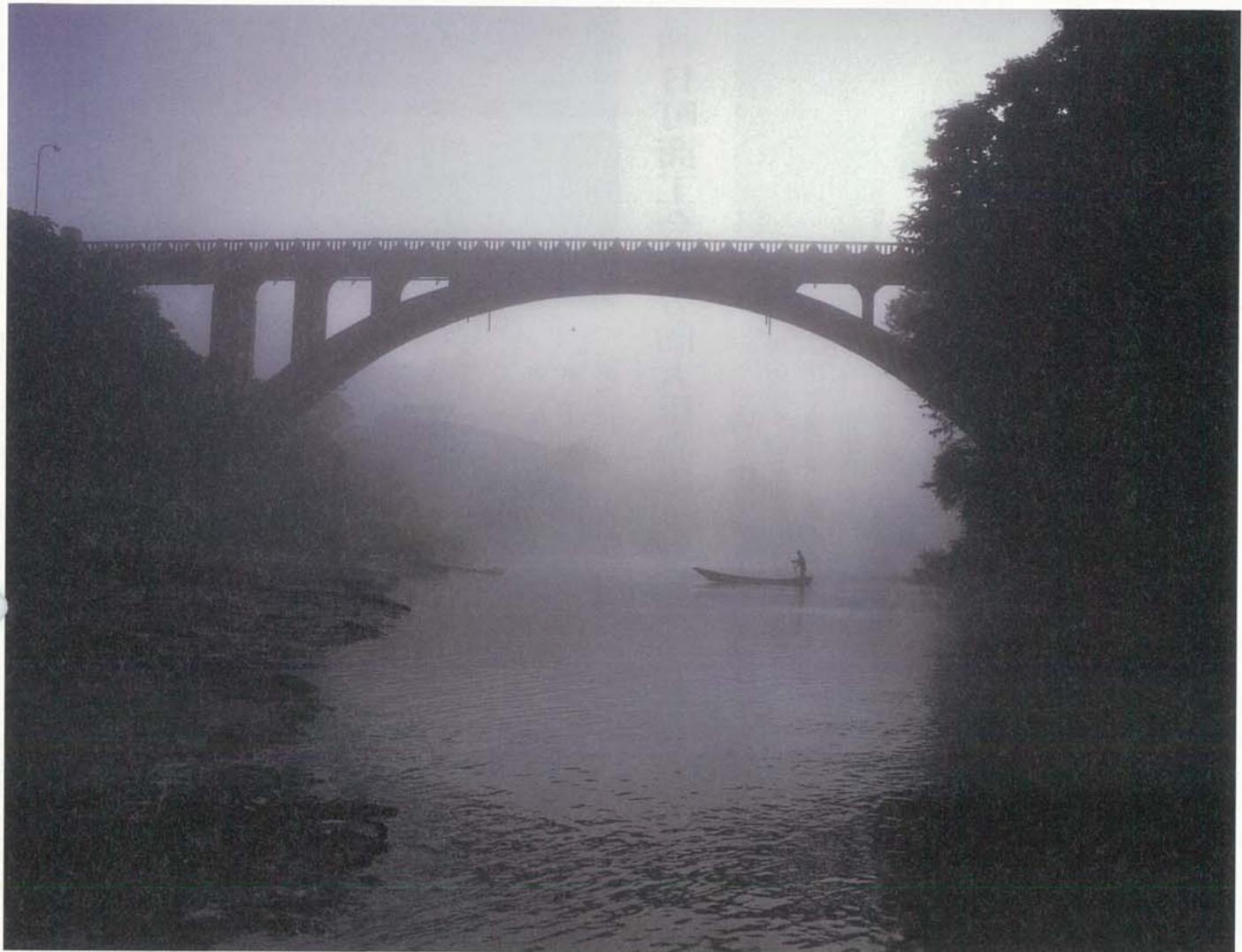
今年もよろしく  
おねがいします。

総務課文書広報係

委員長	安藤 茂雄 (松原)
副委員長	西澤 敬子 (西原)
委員	白井 淑浩 (総務課長)
委員	鈴木 三郎 (西町)
委員	奈良崎美雄 (大滝)
委員	渡辺 豊文 (送橋)
委員	長岡 輝美 (常盤)
委員	志藤 靖則 (能中)
委員	村山 茂雄 (大谷七)
委員	遠藤由美子 (舟渡)
委員	長岡 早苗 (太郎三)
委員	鈴木 高光 (元町)
委員	松田 栄子 (栄町)
委員	志藤 宜徳 (川通)
委員	鈴木 正己 (商工会)
委員	橋間 友則 (自然観)
委員	佐竹 幸男 (農業研究所)
委員	川口 小関 (生涯学習課)
委員	佐竹 典子 (商工観光課)
委員	畠 留美 (農業研究所)
委員	阿部 忠之 (北都公民館)
委員	阿部 健一 (企画課)
委員	藤沢 容一 (農林課)
委員	阿部 英俊 (福利厚生課)
委員	早坂 忠之 (税務課)
委員	堀 美子 (生活課)

**朝日町広報委員会**

# 朝日町十景写真コンテスト作品



## ● 最優秀賞 「静寂」

撮影者／

柴田昌巳さん

(宇津野)



### ● 喜びの声

写真好きの伯父の影響もあり、本格的に写真を始めて六年目になります。

十景写真コンテスト募集要項を見て応募しましたが、はじめは、なぜ明鏡橋が十景に指定されているのか理解できませんでした。しかし、下の河原まで降りて行つた瞬間に、美しいアーチを描く明鏡橋のとりこになりました。去年の三月から撮り始め、九月上旬ようやくこのシーンに出会うことができました。

写真は光の芸術とよく言われます。目に見えた景色そのままを、写真に納められたときの感激は忘れることができません。(アサヒペンタックス67使用)

## 主な入選者（敬称略）

### ▼最優秀賞

・柴田昌巳（宇津野）「静寂」

### ▼優秀賞

・大谷正行（寒河江市）「秀麗」

・佐竹伸一（常盤）「朝日岳錦繡」

・白田和夫（大谷二）「面白ダッキに挑むカヌー大会」

### ▼入選

・平正志（山形市）「ブナに舞う」

・佐藤與七（長井市）「佐竹家住宅(3)」

・川越久雄（寒河江市）「りんご温泉より朝霧望」

・遠藤俊晴（栗木沢）「嚴冬の朝」

・須貝俊幸（山形市）「新緑燃ゆ」

・三沢弘佳（山形市）「我が町の白鳥広場」

・落合登喜雄（大町）「晚秋の朝日川」

・鈴木三智夫（白鷹町）「紅葉の大沼」

・志藤長雄（山形市）「新緑の空氣神社」

・長岡百合子（大町）「朝日のサノフジ」【応募総数277点】

◆お知らせ 広報あさひまちでは、四月号より「朝日町十景写真コンテスト」の優秀賞以下の入選作品を紹介する予定です。

どの作品も朝日町のすばらしい風景を撮影した力作そろいで入選作品を紹介する予定です。どうぞお楽しみに。



広報「あさひまち」は再生紙を使用しています。